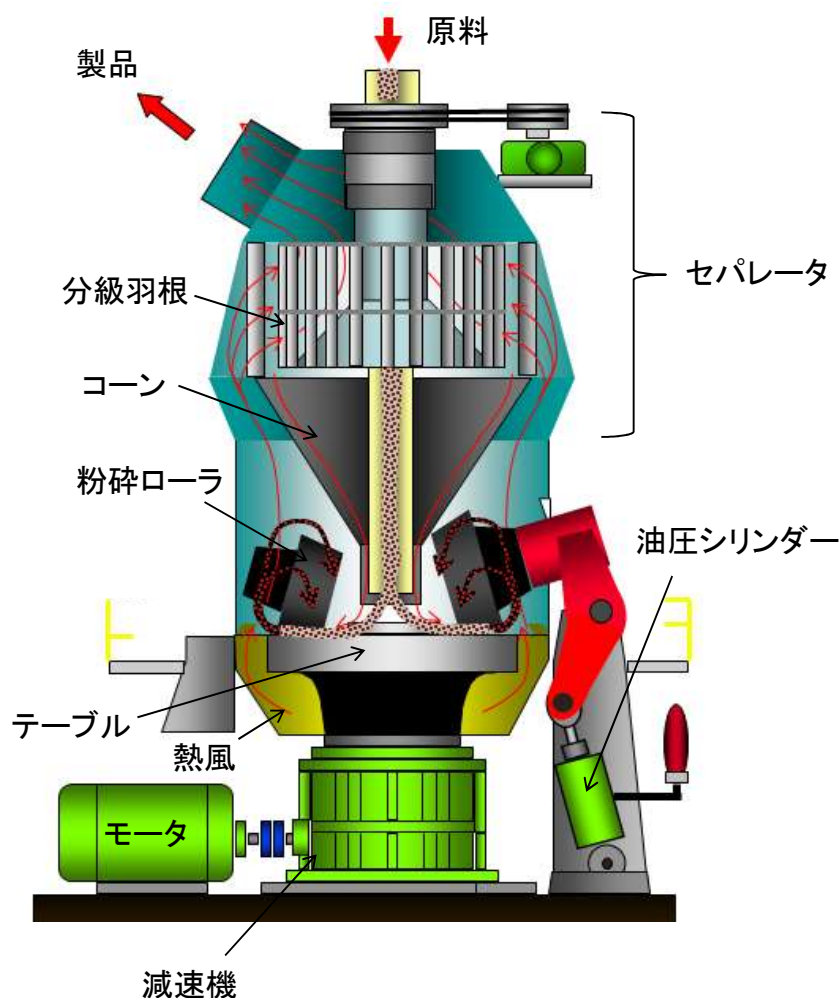


# 豎型ミルの構造と粉砕原理



## 【粉砕原理】

原料はミル内で回転するテーブル上に落下し、遠心力でテーブル外周まで運ばれます。テーブル外周には油圧シリンダーで加圧されたローラが配置されており、原料はローラとテーブルの間に噛み込まれて粉砕されます。

ミル後段に設置されたファンにより、テーブル外周から熱風を導入してミル上部のセパレータへ向かう気流が形成されており、粉砕された原料は乾燥されながらセパレータへと導かれ、回転する分級羽根によって粗粉と微粉に分級されます。

粗粉はコーンの内壁に沿って下降し、テーブル上に落下して再粉砕されます。一方、微粉はミル外へ気流搬送され、集塵機で製品として捕集されます。

※ ミル型番および粉砕用途によって、構造は若干異なります